

世代を超えて愛される場所へ

開館20周年を迎え、普段から図書館を利用している皆さん、そして文化センターを共に支えてきたグループから、ホールと共に歩む会の木島泰さん、町民ミュージカル実行委員会の田口享さんに話を伺いました。



娘が本好きになってくれました。親子でずっと利用していきます。

- ・スタッフの雰囲気がよく、とても親しみやすいです。実家の父が、日野町図書館に来たときに感動していました。
- ・自分が興味のある分野の本を取り寄せてくれるので、知識も深まるし頼りにしています。

- ・子どもが生後3か月のころから、図書館のスタッフの方に、読み聞かせやおすすめの本を選んでもらいました。そのおかげで娘が本好きになってくれて、とてもうれしかったです。

(20代 女性)

スタッフがみんな親切。いろいろな教室もあり楽しめます。

- ・1カ月に多いときで20冊から30冊ほど読むくらい本が好きなので、すごく助かっています。
- ・本がなくても、ほかの図書館から取り寄せてくれるので安心
- ・スタッフの皆さんが親切で、とても入りやすいです。
- ・本を借りるだけでなく、いろいろな教室やイベントがあるので、ありがたいです。私もここで編み物を始めました。

(50代 女性)

いろいろな楽しみ方ができるので、いつも来ています。

- ・外にあるテラスでゆったりとコーヒーを飲んだ後、映画を観るのがいつもの楽しみ方
- ・ここへ来れば誰かがいるので寂しくないし、いろいろな人と出会えて話せる。
- ・さまざまなイベントや写真や手芸などの館内展示が楽しみ。

(70代 女性)

休日に子どもといつも来る場所です。

- ・新聞や雑誌などが気軽に読めて、コーヒーまで飲める。とても利用しやすくて過ごしやすい場所です。
- ・木のおもちゃもあり、子どもから大人まで楽しめる。

(30代 男性)

町民の宝であるこの場所をこれからも支えていきたい



ホールと共に歩む会
代表 木島 泰

文化センターが開館して20年になるので、おめでとうございます。ホールと共に歩む会は、文化センターが開館して間もなく結成され、さまざまなイベントの企画やホールの主催事業への参加といった活動を行ってきました。特に、県西部地震の復興支援イベント後は、「多くの人に来て楽しんで」

まちの人が誇りを持って使っていける場所



日野町民ミュージカル
実行委員会
会長 田口 享

日野町民ミュージカルは今年で14回目を迎えますが、ミュージカルがここまで育ったのはこのホールがあったおかげだと感じています。町民の方に近くで良いものに触れてもらえる、すばらしい場所だと思います。また、ミュージカルは多くの皆さん

らい、まちが元気になれば」「山陰で活躍するアーティストや地元音楽愛好家に発表の場を」という思いで、1コインで気軽にみんなが来られるサロンコンサートなどを企画してきました。これまで続けてこられたのは、いろいろな人とのつながりや皆さんの喜ぶ顔に励みをもたらしてきたからです。

図書館と一体化して運営されているこのホールは県内でも珍しく、町民の宝であり文化の殿堂です。これからも多くの人に文化センターの良さを知ってもらい、利用してもらえよう活動を続けていきたいです。そして、今までの経験を伝えていき、若い人たちにバトンタッチしていけたらと考えています。

んにも支えられてきました。資金面でミュージカルの存続が危ぶまれたときも、地元の人や仲間たちの続けていきたいという思いが集まり、「ミュージカルを支える100人の会」ができました。今では、町内外から200人を超える会員の方に支えられています。良いモノ（建物）ができて、使う人がいないと、モノは生きません。これまでミュージカルに出演してきた子どもたちが、これからも引き継いでいってほしいです。今でも進学や就職した子どもたちが応援に来てくれます。この場所がある限り、ミュージカルはこれからも発展していきますし、ここで皆さんと感動を共有していきたいです。

頼りにされる場所を目指して

日野町図書館 館長 松田 暢子

20年前、日野町文化センター建設計画が持ち上がり、よりよい施設にするため住民の皆さんや専門家も交えて、夜遅くまで議論を重ねたのが、つい昨日のようです。

文化センターは、天井が高く響きの良いホールとして、有名なアーティストのコンサートや落語・講演会などを数多く開催し、好評を博すと共に地元の皆さんの発表の場として親しまれてきました。

図書館も子どもからお年寄りまで、さまざまな皆さんに利用していただいています。また、近年は「子どもの読書推進計画」を策定し、学校図書館司書が配置され、子どもたちの読書環境も整ってきました。今まで少ない職員で多くの催しや取り組みを行ってこられたのは、町民の皆さまのお力添えがあったからこそと心から感謝しています。ただ、人口減もあり、図書館・文化センターまで来られる人が減ってきているという危機感も感じています。

いつでも・どこでも身近なところにあると思ってもらえる、頼りになる図書館・文化センターを目指して、これからも職員一同笑顔で、精いっぱい頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくお祈りします。

これからも皆さんのそばに。



文化センター・図書館スタッフの皆さん

- ▶後列左から、瀧田愛香さん（小学校担当）、田中愛子さん（中学校・保育所担当）、湯原愛子さん、藤原智子さん
- ▶前列左から、音田初志さん、松田暢子さん、秋葉陽子さん